

次期佐賀市総合戦略の策定について

政策推進部 企画政策課



次期総合戦略の策定について（スケジュール）

9月25日 第1回まち・ひと・しごと創生推進会議開催

- ・総合計画と総合戦略の概要説明、テーマ別意見交換など

10月30日 第2回まち・ひと・しごと創生推進会議開催

- ・策定までの流れ及び基本的な考え方、全体構成等の確認

○ 11月26日 第3回まち・ひと・しごと創生推進会議開催

- ・佐賀市未来共創プラン（素案）に対する意見の聴取

11月～12月 議会定例会

- ・パブリックコメント実施のための議会説明

1月7日～ 2月6日 パブリックコメント実施

2月中旬 第4回まち・ひと・しごと創生推進会議開催

- ・委員及びパブリックコメントの意見を踏まえた最終確認

3月下旬 策定（公表）

第1回～第2回推進会議における主な意見と共創プランへの反映

- 1 農業体験の機会を増やし佐賀を好きになってもらう取組が必要であり、定住につながる。
⇒ P38政策05農林水産 未来を担う人材の育成に記載
- 2 今までと違う観光コンテンツを提供することで、佐賀の魅力に気付いてもらう必要がある。
⇒ P33政策04経済・観光 佐賀らしい観光の提供、P56政策10行政経営 インナー・アウトタープロモーションの推進に記載
- 3 市のクロスポイント（嘉瀬エリア）を中心とした道路網を生かした企業誘致が必要では。
⇒ P15③多様な暮らしや、発想の転換による「新たな価値を生むまち」の実現に記載
- 4 人口減少が見込まれる中、これからは関係人口をいかに増やしていくのかが重要になる。
⇒ P11①「佐賀らしさ」の磨き上げに記載
- 5 他市と比べてこどもの医療費がかかるという話をまわりから聞くことがある。
⇒ 方向性をP13、取組はP20政策01子育て・教育 切れ目のない子育て支援の充実に記載
- 6 総合計画の体系図をみて、総合戦略でどこに力を入れていくかが見えにくい。
⇒ P9～16の①～③の方向性で整理

第1回～第2回推進会議における主な意見と共創プランへの反映

- 7 若者の働きたいと思う企業の誘致。実数として今までどういう物を使われていたのか、客観的なデータを示してほしい。
⇒第2期総合戦略では、基本目標（3）多様な人材で強い経済をつくる（iii）若者を振り向かせる就労機会の拡大において、KPI「IT企業誘致数（累計）」として整理させて頂いていた。
R6目標：18企業 R5実績：19企業で堅調に推移している。
- 8 Well-Being指標について、主観と客観が乖離している項目について、分析してほしい。
⇒項目毎にいくつかの指標が設定されているため、内訳について今後分析していく。
- 9 ライフコース対策パッケージについて
⇒名称や表現の方法等、多くのご意見を頂いた。頂いたご意見を参考に検討中